

# まちづくり推進委員と鵜飼南自治会のみなさんと 諸葛川岸の桜並木の枝を剪定

## 鵜飼まちづくり広報

会長  
工藤政憲  
事務局  
大信田智



去る三月日まだ雪の残る諸葛川岸で、朝八時三十分から桜並木の枝の剪定が行われました。たくさんさんの参加者が協力して作業は順調に進みました。しかし、桜の木は大きくなっていて予定の時間に終れず、午後に入ってしまった。

よく晴れて、岩手山がくっきりと見えました。



役場から枝をチップに砕く機械が来ました。



桜の木は年々大きくなって行きます。



枝を砕いてチップにして袋詰めをしています。



4月になりアヤメ園に積まれたチップ。

諸葛川岸の桜並木を剪定した枝のチップを

## アヤメ園に肥料として撒きました



小雨降る四月二十三日早朝六時から桜の枝のチップをアヤメ園に肥料として撒きました。多数の参加者で作業は三十分で終了しました。



もうアヤメの株から芽が出ています。



重いチップの袋は軽トラで運びます。



平成18年に始まり今年で7年目に入ります。雨の中、みなさんご苦労さまでした。

